



鷲谷好輝

# 本はインターネットへの第一歩

## 『インターネット宣言』

「インターネット」と言えば必ず名前が出てくるほどの超有名人である慶応大学の村井先生が、これまで行ってきた講演内容を一冊の書籍にまとめたもの。日本のインターネットの礎を築いてきただけあって、着眼点が他の書籍とはまったく違う。

たとえば、あまたの書籍で孫引きされている「インターネットの前身はARPAnet」という文章をはっきりと否定し、「プロトコル的にみればARPAnetでもコミュニティと



著者名 / 村井 純  
出版社 / 講談社  
頁数 / 181頁 価格 / 1100円  
ISBN : 06-207480-X

してはUSENETがモデル」と話す辺り、インターネットが進化する過程の中心に身を置いてきた人でないと語れないだろう。

キャッチコピーを付けるのがうまい村井先生だが、本書でも随所に格言めいた文章が散らばっていて、面白く読破できてしまう。JUNETやWIDEの歴史的な話もあり、日本におけるインターネットの現在・過去・未来が理解できる。難解な言葉は少ないので、インターネットに興味のあるビジネスマンや学生諸氏にも、お薦めする。

## 『インターネット7日間の旅』

バーチャルに体験する情報スーパーハイウェイ』

全編、インターネット上に分散している有名なWWWサーバーを紹介した書籍。こういった本を手にとると、個人的にFTPと電子メールしか利用していない者としては、WWWが流行っているんだと改めて感じてしまう。だが、はたしてPPP接続のユーザーもWWWばかり覗いているのだろうか？

有名なサーバーだけを紹介しているので、初心者にとってはWWWの観光ガイドブッ



著者名 / 武邑光裕、伊藤穰一  
出版社 / 日経BP出版センター  
頁数 / 169頁 価格 / 1500円  
ISBN : 4-8227-2027-6

クとして役立つだろう。惜しむらくは、紹介しているホームページの画面。カラーにしたほうがぐっと見栄えがしたはずだ。モノクロだとどんなにきれいだと説明しても、本当の雰囲気は伝わらないだろう。また、URLでのアクセス方法に関する記述が一切ないので、実際に本書に紹介されている場所に自分でアクセスしたい向きにはちょっと不親切かもしれない。もちろん、画面上に表示されているURLを叩けばいいのだろうが、一言説明がほしかった。

## 『誰でもつなげるインターネット(Windows版)』

前作のMacintosh版は、2月18日までの期間限定で、富士通のインターネット商用接続サービスInfoWebに無料で接続できるゲストIDをオマケに付けて好評を博していたが、今回のWindows版では、NTT PCコミュニケーションズが新たに始めたInfo Sphereへの1か月間フリーアクセスサービスを目玉にしている。ゲストIDは、巻末のハガキで8月31日までに申し込みば送られてくる。これは、前作ではアクセス数が多



著者名 / 赤木順彦  
出版社 / NTT出版株式会社  
頁数 / 88頁 価格 / 3500円  
ISBN : 4-87188-375-2

く、せつかく書籍を購入しても話し中でつながらないことが多かったための配慮だそうだ。

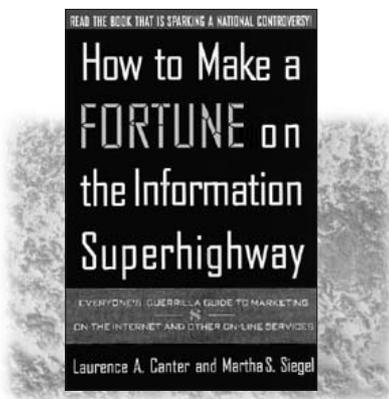
付属のフロッピーディスクには、トランスコスモス社から販売されているパッケージ「Internet Office」の特別編集版が収録されていて、基本となるPPPダイアラーとネットワークファイルマネージャ(FTPソフトウェア)が含まれている。逆に、WWWやArchieを利用したければ、まずFTPソフトウェアを使って自分で必要なソフトをftp.sphere.ad.jpからダウンロードする。

『How to Make a FORTUNE on the Information Superhighway』

昨年、本書の第2章のタイトルでもある「Green Card Incident」と称される事件がインターネット上で発生した。アメリカ市民権であるグリーンカードの申請手続き代行サービスを行っている法律事務所の2人が、インターネットを使って代行サービスの宣伝をしようと考え、1000ものニュースグループに片っ端からサービスの広告を送ってしまったのだ。

突然、広告のメールが山ほど自分のメールボックスに送られてきたら、読者の皆さんはどのように感じるだろうか？

お察しのとおり、メールを受け取ったユーザーたちは怒ってしまい、システムがク



著者名 / Laurence A. Canter & Martha S. Siegel  
出版社 / Harper Collins Publishers  
頁数 / 234頁 価格 / U.S.\$20.00  
ISBN : 0-06-270131-2

ラッシュ寸前になるほど攻撃の電子メールを送り返したのだった。そして、プロバイダーからアカウントを取り上げられてしまうわ、この法律事務所の電子メールを発見すると自動的に削除するソフトも開発されるわで、やむなく敗北宣言をしてフレーミングが沈静化したのだった。本書は、このグリーンカード事件の張本人である2人が執筆した「インターネットでお金もうけをしよう」という書籍である。ただし、内容は、ありふれたサービス紹介がメインでおとなしい作りとなっている。むしろ、この事件を踏まえたとて本書を読むと、インターネットで商売することの難しさや、ビジネス面と学術面の棲み分けなど、いろいろなことを考えさせられて面白いだろう。

『Internet ニュースグループガイド 世界最大の電子掲示板』

すでにソフトバンク社からは、分野別のイエローページの翻訳書籍『The Internet Yellow Pages』が出ているが、本書はニュースグループに限ったイエローページと呼べるもの。約3000ものニュースグループを簡潔に掲載している。

本書では、日本語版を作成するにあたって新たにインターネットへのアクセス方法（ネットワークプロバイダーの話しとニュースを読むのに必要なソフトウェアについて）と、日本語のニュースグループfjを説明し



著者名 / Eric Gagnon  
翻訳 / インターネット研究会  
出版社 / ソフトバンク株式会社  
頁数 / 336頁 価格 / 2900円  
ISBN : 4-89052-619-6

た章を追加してある。

まず、第1章の概論を読んでからニュースグループの仕組みとニュースをポストする際のマナーを覚え、そして途中をチラチラと眺めてから、最後の第15章の「日本におけるインターネットへの接続方法」を熟読すると、ニュースグループについては一通りわかるだろう。

ニュースグループを眺めていると、さまざまな国の文化や情勢がわかるものだ。本書をぼんやりと眺めていても、「こういう話題までニュースグループになっているのか...」と改めて知らされることが多い。

『Get on the Internet in 5 minutes Try the Internet for 30 days risk-free! Macintosh版 / Windows版』

レトルト食品のCMで「玄関空けたら2分でごはん」というのがあったが、この本のタイトルは、さしずめ「ページをめくれば5分でインターネット」となるだろうか。

折り紙のような判をした本書には3.5インチディスクが付き、中にPipelineと呼ばれるソフトが入っている。このソフトを使ってモデムから電話をかけると、ニューヨークを拠点とするThe Pipeline Networkというプロバイダーに、デモ用アカウントで



出版社 / Hayden Books  
頁数 / 88頁 (Macintosh版) / 86頁 (Windows版)  
価格 / 各U.S.\$9.99 ISBN : 1-56830-135-9 (Macintosh版)  
/ 1-56830-136-7 (Windows版)

接続できる仕組み。もちろん、このアカウントでは全サービスは利用できないが、付属ソフトにはFTP、Archie、Gopher、finger、talk、IRC (Internet Relay Chat)、ネットニュース、電子メールなど、おもなサービス用プログラムがメニュー形式で利用できるように組み込まれている。

価格・体裁・内容のどれを取っても、おそらく日本では真似できないだろう。もしも日本で980円のインターネットスターキットがあったら、きっと私は買うだろうな...。残念ながら、この本は日本では使用できない。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)